

第18回 熊本いいくに会 いいくに塾

開催日時： 2009年7月29日(水)

講師： (株)はせがわ 代表取締役 会長 長谷川 裕一 氏

開場： くまもと県民交流会館パレオ



今回のいいくに塾は、『経営理念と感謝の心』の演題で、ご講演いただきました。



今回は、大変お忙しい中、特別に熊本いいくに会での講演のために福岡から駆けつけていただいた、お仏壇のはせがわの長谷川裕一会長です。

(株)はせがわは、1967年に北九州の鎮西別院本堂の仕事を皮切りに、数々の国宝や重要文化財、世界遺産などの修復事業を手がけられ、私たちの身近などころでは、熊本城本末御殿のあの素晴らしい漆塗りも、手がけておられるなど、日本にはなくてはならない企業です。



最初にご紹介用ビデオの放映から講演スタート

講演は、まず(株)はせがわのご紹介用ビデオを、皆さんに見ていただきました。
長谷川会長の生い立ちから会社の沿革と言う当たり前と言う言葉はそぐわないような進化の過程や長谷川会長の考えなどが紹介され、非常に貴重で素晴らしい映像を見せていただきました。



**100%でないとも意味がない！
手を抜くな！**

長谷川会長は、仏様のような笑顔がとても印象的なくく穏やか方でした。
仕事への取り組みや、社会でこのかわりなどは、とても真剣に考えて、また実際にも活動されており、お考えの1つの中で、『90%頑張るのも30%しか頑張らないのも同じようなもの、やるなら100%ド真剣に取り組まなければ意味がない』と言うお言葉がとても印象的で、心に残ったような気がします。

